

シンポジウム 津波被災文化財再生への挑戦 -東日本大震災から5年- 開催のご案内

東日本大震災の発災から5年が経過します。

被災地では懸命の作業が続いているが、復興にはまだまだ時間がかかる必要があります。

被災した文化財については、文化財レスキューが一段落した今、現地では被災資料の再生に重点が移っています。

本シンポジウムでは、膨大な数にのぼる安定化処理や修理作業の状況と課題、

そして博物館の再生が現在どんな段階を迎えるかを紹介します。

また、今後予想される大規模災害に対して、

何が注目され、今どんなことが始まっているのか、6人の専門家が討論します。



開催日：平成28年3月11日(金) 13時30分～17時00分

会場：東京国立博物館平成館大講堂／定員：300名(事前申込み、先着順)／参加費：無料

主催：津波により被災した文化財の保存修復技術の構築と専門機関の連携に関するプロジェクト実行委員会